



令和 2 年 4 月 8 日

各報道機関支局長 様

富士宮市長

(件名)	(担当)
<p>富士山登山用ヘルメット着用啓発のためのクラウドファンディング型ふるさと納税の実施</p>	<p>企画部 企画戦略課 地域政策推進室 産業振興部 観光課 観光企画係</p> <p>担当氏名 企画：杉村浩之、山本明子 観光：遠藤伸昭、佐藤正規</p> <p>電 話 企画：0544-22-1215 観光：0544-22-1155</p> <p>内 線 企画：2318 観光：2478</p>
セールスポイント	<p>富士山でケガする人を 1 人でも減らすため、クラウドファンディングで資金を募り、登山用ヘルメットのレンタルを実施します。</p>
<p>(要旨)</p> <p>富士宮市は、「富士山の登山者に、より安全に登山をしていただきたい」「富士山を楽しんでお帰りいただきたい」との思いから、登山用ヘルメット(50 個)の貸し出しを行います。</p> <p>富士山は、天候が変わりやすく、突然雨が降ったり、強風が吹いたりすることもあることから、天候の変化などに対応できる服装、装備が必要ですが、一部の方が軽装で登山をすることがあり、問題として指摘されています。</p> <p>これまで、ホームページ上で注意喚起や、登山の出発点となる富士宮口五合目で安全啓発に関するチラシの配布などを行ってきましたが、未だに軽装で登山する方が見受けられる状況です。</p> <p>また、富士山には岩場があり、落石や転倒による負傷のリスクがあります。昨年は、山梨県において落石事故が発生し、登山者が亡くなるという痛ましい事故が起きてしまいました。</p> <p>そうした中、本市は、登山者により安全に登山をしていただくために、登山用ヘルメットを無料で貸し出し、着用していただくことで、身を守っていただくとともに、充実した登山装備による、より安全登山の啓発活動を行っていきます。</p> <p>登山用ヘルメットの購入費用は、クラウドファンディング型ふるさと納税により、広く一般から資金を募ることとし、資金の募集に合わせて、安全登山の啓発を図っていきます。</p> <p>(内容)</p> <p>【さとふるクラウドファンディング】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 募集期間 令和 2 年 4 月 1 0 日 (金) ～ 5 月 2 9 日 (金)</li><li>2 目標金額 700, 000 円 ※目標金額に達した時点で受付を終了します。</li><li>3 お礼の品 御寄附いただいた方には、全員に啓発グッズ(オリジナルステッカー、富士登山案内パンフレット)、ことりっぷ富士</li></ol>	

4 その他

宮、美守の都ふじのみや（音楽CD）、富士山世界遺産構成資産ポストカードをプレゼントします。（詳細は別紙のとおり）

御寄附いただいた方から「富士山の安全登山」に対するメッセージを募集します。いただいたメッセージは、登山される方への啓発として、ヘルメット貸出場所（富士宮登山口5合目）に掲示する予定です。

（添付資料）

登山用ヘルメット（イメージ）

お礼の品一覧